

第十六号様式の二(候補者届出要件該当確認書等の様式)(第十二条関係)

候補者届出要件該当確認書

本政党(政治団体)は、所属する衆議院議員又は参議院議員を、左記のとおり五人以上有しており、公職選挙法第八十六条第一項第一号に該当するものではありません。

何年何月何日

政党その他の政治団体の名称

本部の所在地

代表者 氏

名

記

氏名	衆議院議員又は参議院議員の別	選挙区	選挙執行年月日	備考

備考

- 一 「選挙区」欄は、参議院比例代表選出議員については、「比例代表」と記載しなければならない。
- 二 令第八十八条の二第一項の場合には、「備考」欄に「前議員」と記載しなければならない。
- 三 所属する衆議院議員又は参議院議員として候補者届出要件該当確認書にその氏名を記載されることについての当該衆議院議員又は参議院議員の承諾書(添付書類一)及び令第八十八条の二第二項又は第三項の規定によりその氏名を記載することができないこととされている者の氏名を記載していないことを政党その他の政治団体の代表者が誓う旨の宣誓書(添付書類二)を添付しなければならない。

(添付書類一)

承諾書

何年何月何日に執行される(任期が満了することに伴う・事由が生じた)何選挙の何選挙区において、何政党(政治団体)に所属する衆議院議員(参議院議員)として候補者届出要件該当確認書に記載されることを承諾します。

何年何月何日

衆議院議員(参議院議員)(選挙区)

氏名

政党その他の政治団体の名称 代表者 氏名 あて

備考 「選挙区」欄は、参議院比例代表選出議員については、「比例代表」と記載しなければならない。

(添付書類二)

宣誓書

何年何月何日に執行される(任期が満了することに伴う・事由が生じた)何選挙の何選挙区において、公職選挙法施行令第八十八条の二第二項又は第三項の規定によりその氏名を記載することができないこととされている者を本政党(政治団体)に所属する衆議院議員又は参議院議員としてその氏名を候補者届出要件該当確認書に記載していないことを誓います。

何年何月何日

政党その他の政治団体の名称

本部の所在地

代表者 氏名

名